

**FILE No. 16**  
**都市整備部**

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。  
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。  
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

1 / 2

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
公園緑地課(その1)	643		保護樹木補助
	644		保護樹林補助
	645		保護生け垣補助
	646		貴重木補助
	647		保護樹木等損害保険
	648		緑化指導
	649		寄付樹木の仲介・移植
	650		苗木の育成委託
	651		市民緑地の設置及び管理
	652		公共施設植栽工事
	653		苗木の配布
	654		公共施設樹木管理
	655		区営苗圃の維持管理
	656		接道部緑化助成
	657		緑化副読本の作成
	658		みどりの新聞の発行
	659		園芸講習会の開催
	661		みどりの相談所
	662		みどりの育成協定
	663		生けがき協定
	664		緑地協定
	759		街路樹の維持管理
809	1	公園維持補修	
809	2	公園樹木管理等	

**次のページへ**

公園緑地課(その2) / 公園整備担当 / 建築課 / 生活道路整備課

**FILE No. 16**  
**都市整備部**

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。  
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。  
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

2 / 2

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
公園緑地課(その2)	809	3	公園の光熱水費等
	809	4	区立公園管理事務所の維持管理
	809	5	「花咲かせ隊」の活動
	811		杉並児童交通公園の維持運営
	812		大田黒公園の維持運営
	813	1	遊び場維持補修
	813	2	遊び場清掃等委託
	813	3	遊び場の光熱水費等
	816		公衆便所の維持管理
(公園整備担当)	814		(仮称)杉並南中央公園の整備
	815		井荻公園の用地取得
建築課	817		建築事務手数料収納事務
	819		開発許可等事務
	820		建築確認
	821		耐震診断助成
	822		違反建築物取締
	823		日照等調整事務
	824		建築動態等調査
	825		建築物等実態調査
827		ブロックべい等改善資金融資	
生活道路整備課	828		狭あい道路拡幅整備

[前のページへ](#)

公園緑地課(その1)

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保護樹木補助				整理番号	643		細番号					
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	679				
係名				みどりの係				上位施策名	NO					
予算事業名				みどりの保護		コード	55200		水辺とみどりの保全創出	9				
事務事業の概要	事業開始年度				● 昭和 ○ 平成		48 年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				● 無 ○ 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第11条					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) みどりの条例施行規則 第3条							
	一定基準以上の樹木を所有する個人・法人				(3) 杉並区都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律施行規則									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)									
	区内に現存する一定基準以上の樹木を所有者の同意を得て区が保護指定し、維持管理に要する経費の一部を補助する。				(1) 保護樹木本数 (2)									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)										
保護指定を行い、区で標識を設置し補助金を交付することによって地域住民に保護すべき樹木であることを周知し、所有者が樹木の維持管理をしやすくなる。				(1) 継続率 (前年度保護樹木本数 - 今年度解除本数) ÷ 前年度保護樹木本数 (2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
樹木の所有者一人ひとりがみどりの重要性を認識し、その保全をとおして健康で快適な生活環境の維持・創出に貢献する。														
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		15	年度						
指標	活動指標(1)	本	1,816	1,817	1,750	1715	1900	1900	90.3					
	活動指標(2)													
	成果指標(1)	%	95	99	100	94	100							
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費	千円	10,753	10,901	8,334	7,865	9,064							
	職員数(正規   非常勤)	人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.15	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,537	4,537	4,537	1,361	補助金交付額 1本につき6,000円 (法人は1本につき2,000円)					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++	千円	15,290	15,438	12,871	12,402	10,425							
	単位あたりコスト ÷	円	8,419	8,496	7,355	7,231	5,487							
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0						
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0						
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0						
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0						
差引:一般財源 -	千円	15,290	15,438	12,871	12,402	10,425								
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	昭和48年度に保護樹木を88本指定したが、平成12年度は1,715本に増加した。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	指定樹木に関わる日照問題、落ち葉の問題による近隣とのトラブルが少なくない。また、所有者の高齢化や、樹木管理経費のことで、個人として維持することが困難になってきている。それらのことから、行政の積極的な支援が期待されている。												
	今後の予測	今後も規制緩和などによって開発や宅地の細分化が進み、大木の保全がますます困難になると予測される。												

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保護樹林補助				整理番号	644		細番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	680	
係名				みどりの係				上位施策名		NO	
予算事業名				みどりの保護		コード	55200		水辺とみどりの保全創出		9
事務事業の概要	事業開始年度				● 昭和 ○ 平成		48 年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				● 無 ○ 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第11条		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) みどりの条例施行規則 第3条				
	一定基準以上の樹林を所有する個人・法人				(3) 杉並区都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律施行規則						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)						
区内に現存する一定基準以上の樹林を、所有者の同意を得て区が保護指定し、維持管理に要する経費の一部を補助する。				(1) 保護樹林面積							
				(2)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)							
保護指定を行い、区で標識を設置し補助金を交付することによって地域住民に保護すべき樹林であることを周知し、所有者が樹林の維持管理をしやすくなる。				(1) 継続率 (前年度保護樹林面積 - 今年度解除面積) ÷ 前年度保護樹林面積							
				(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
樹林の所有者一人ひとりがみどりの重要性を認識し、その保全をとおして健康で快適な生活環境の維持・創出に貢献する。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		15	年度			
指標	活動指標(1)	㎡	684,663	665,960	700,000	632,917	670,000	670,000	94.5		
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	%	96	98	100	96	100				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	24,144	23,124	20,592	17,881	20,592				
	職員数(正規   非常勤)	人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.15	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,537	4,537	4,537	1,361	補助金交付額		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0	【屋敷林・樹林】		
	総事業費 + +	千円	28,681	27,661	25,129	22,418	21,953	10,000㎡以下の部分			
	財源	単位あたりコスト ÷	円	42	42	36	35	33	10,000㎡を超える部分		
		受益者負担分	千円						10,000㎡以下の部分		
		国・都からの支出金	千円						10,000㎡を超える部分		
		その他特定財源	千円						10,000㎡以下の部分		
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0	10,000㎡を超える部分		
差引:一般財源 -	千円	28,681	27,661	25,129	22,418	21,953	10,000㎡以下の部分				
受益者負担比率 ÷	%						(交付限度額858,000円)				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	昭和48年度に保護樹林を177,100㎡指定したが、平成12年度には632,916㎡に増加した。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	指定樹林に関わる日照問題、落ち葉の問題による近隣とのトラブルが少なくない。また、所有者の高齢化や、樹林管理経費のことで、個人として維持することが困難になってきている。それらのことから、行政の積極的な支援が期待されている。									
	今後の予測	今後も規制緩和などにより開発や宅地の細分化が進み、樹林の保全がますます困難になると予想される。									

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保護生け垣補助				整理番号	645		細番号					
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	681					
係名 みどりの係					上位施策名			NO						
予算事業名 みどりの保護		コード	55200		水辺とみどりの保全創出			9						
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) みどりの条例 第11条									
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 一定基準以上の生け垣を所有する個人・法人				(2) みどりの条例施行規則 第3条									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区内に現存する長さ30m以上の生け垣を、所有者の同意を得て区が保護指定し、維持管理に要する経費の一部を補助する。				(3) 杉並区都市の美観風致を維持するための樹木の保全に関する法律施行細則									
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 保護指定を行い、区で標識を設置し補助金を交付することによって地域住民に保護すべき生け垣であることを周知し、所有者が生け垣の維持管理をしやすくする。				活動指標名(式) (1) 保護生け垣延長 (2)									
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 生け垣の所有者一人ひとりがみどりの重要性を認識し、その保全をとおして健康で快適な生活環境の維持・創出に貢献する。				成果指標名(式) (1) 継続率 (前年度保護生け垣延長 - 今年度解除延長) ÷ 前年度保護生け垣延長 (2)									
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画	実績		15年度				
指標	活動指標(1)		m	5,586		5,495		6,000		5,388	6,000	6,000	98.0	
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		%	96		98		100		96	100			
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,178		3,108		3,690		2,934	3,690			
	職員数(正規   非常勤)		人	0.50		0.50		0.50		0.50		0.15		特記事項 補助金交付額 1mにつき600円 (法人は1mにつき200円) (交付限度額48,000円)
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537		4,537		4,537		4,537	1,361			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0	0			
	総事業費 + +		千円	7,715		7,645		8,227		7,471	5,051			
	単位あたりコスト ÷		円	1,381		1,391		1,371		1,387	842			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0	0		
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0	0		
		その他特定財源		千円	0		0		0		0	0		
		特定財源計 + +		千円	0		0		0		0	0		
差引:一般財源 -		千円	7,715		7,645		8,227		7,471	5,051				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和50年度に保護生け垣を1,787m指定したが、平成12年度は5,212mに増加した。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		指定生け垣に関わる落ち葉や剪定の問題による近隣とのトラブルが少なくない。また、所有者の高齢化や、生け垣管理経費のことで、個人として維持することが困難になってきている。それらのことから、行政の積極的な支援が期待されている。											
	今後の予測		今後も規制緩和などによって開発や宅地の細分化が進み、生け垣の保全がますます困難になると予測される。											

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		貴重木補助			整理番号	646		細番号					
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号					
係名 みどりの係		上位施策名			NO								
予算事業名 みどりの保護		コード	55200		水辺とみどりの保全創出			9					
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		12年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) みどりの条例 第11条							
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) みどりの条例施行規則 第3条									
	一定基準以上の貴重木を所有する個人・法人		(3) 杉並区貴重木保全事業実施要綱										
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名(式)										
	区内に現存する一定基準以上の貴重木を、所有者の同意を得て区が保護指定し、一定期間(10年以上)の樹木の伐採や移植を禁止する。区は、維持管理に要する経費の一部を補助するとともに、必要に応じて樹木医の派遣や支障となる枝の剪定を行う。		(1) 貴重木本数 (2)										
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名(式)											
指定した樹木の伐採や移植を禁止するが、必要に応じて樹木医の派遣や支障枝の剪定を区が行うことで、所有者の負担が軽減される。		(1) 継続率 (前年度貴重木本数 - 今年度解除本数) ÷ 前年度貴重木本数 (2)											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 貴重木として一般の保護樹木よりも更に手厚い補助を行うことによって区内の重要な樹木を守り、その保全を通して健康で快適な生活環境の維持・創出に貢献する。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		15年度					
指標	活動指標(1)		本			20	20	40	50	40.0			
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		%					100					
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円			271	34	3,401					
	職員数(正規   非常勤)		人			0.10	0.10	0.10	特記事項 補助金交付額 1本につき6,000円 樹木医の派遣				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	907	907	907					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	0	0	1,178	941	4,308					
	単位あたりコスト ÷		円			58,915	47,065	107,708					
	財源	受益者負担分		千円			0	0			0		
		国・都からの支出金		千円			0	0			0		
		その他特定財源		千円			0	0			0		
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0			0		
差引: 一般財源 -		千円	0	0	1,178	941	4,308						
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年度から開始した事業である。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測		今後は、規制緩和などにより開発や宅地の細分化が進み、貴重な樹木の保全がますます困難になると予測される。										



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保護樹木等損害保険				整理番号	647		細番号			
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	682			
係名 みどりの係					上位施策名				NO			
予算事業名 みどりの保護		コード	55200		水辺とみどりの保全創出				9			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 58 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) みどりの条例 第14条							
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 保護指定した樹木、樹林				(2)							
					(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 保護指定した樹木、樹林が原因となった事故に対応するため損害保険をかける。				活動指標名(式) (1) 損害保険対象樹木本数 (2) 損害保険対象樹林面積							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 指定したみどりが原因となった事故に保険で対応することによって、所有者や周辺住民の不安を解消される。				成果指標名(式) (1) 事故処理件数 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 保険を導入し保護指定制度を充実することによって、所有者が安心してみどりを守ることができ、その保全活動をおして健康で快適な生活環境の維持・創出に貢献する。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	計画		13年度	
指標	活動指標(1)		本	1,816	1,817	1,750	1,715	1,900		1,900	90.3	
	活動指標(2)		㎡	684,662	665,959	700,000	632,916	670,000		670,000	94.5	
	成果指標(1)		件	1	1	0	1	0				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,510	3,156	3,175	2,439	2,460				
	職員数(正規   非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.30	0.05		特記事項 損害保険の内容 [対物賠償(家や物が壊れた場合)] 1事故につき2,000万円まで [対人賠償(ケガや死亡の場合)] 1名につき5,000万円まで 1事故につき2億円まで		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,722	2,722	454				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	6,232	5,878	5,897	5,161	2,914				
	単位あたりコスト ÷		円	3,432	3,235	3,370	3,009	1,534				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	6,232	5,878	5,897	5,161	2,914					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		保護指定制度により数多くのみどりが指定されているため、樹木保険は不可欠なものとなっている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		この制度によって、保護指定制度が充実され、所有者や周辺住民の不安が解消されて喜ばれている。									
	今後の予測		みどりを保護していくためには、今後も樹木保険はますます必要な制度になっていくと思われる。									

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		緑化指導			整理番号	648		細番号							
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3347		昨年度整理番号	683						
係名 みどりの係		上位施策名					NO								
予算事業名 みどりの保護		コード	55200		水辺とみどりの保全創出			9							
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第19条									
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区公共施設緑化推進要綱											
	一定規模以上の建築行為等を行う個人		(3)												
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区内のみどりを守り増やすため、200㎡以上の敷地で建築行為等を行うものに対し、緑化計画書の提出を求め、用途地域に応じた緑化指導を行う。					活動指標名(式)									
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 建築行為等の際に、みどりの重要性を認識してもらい、敷地内の緑化推進をはかっていく。					成果指標名(式)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 敷地の緑化計画をもとに区民が緑化活動を行うことで、区内のみどりの保全、創出に貢献していく。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
							計画	実績	計画	年度					
指標	活動指標(1)		件	345	322	600	594	600							
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		%			20	19	20							
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	274	128	316	17	218							
	職員数(正規   非常勤)		人	2.60	2.60	2.60	2.60	2.00	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	23,590	23,590	23,590	23,590	18,146	平成12年度から緑化調整基準を改正したため、成果指標は平成12年度からとする。						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 + +		千円	23,864	23,718	23,906	23,607	18,364							
	単位あたりコスト ÷		円	69,170	73,658	39,843	39,742	30,607							
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0				0			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0				0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0				0			
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0				0			
差引:一般財源 -		千円	23,864	23,718	23,906	23,607	18,364								
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開発による宅地化と、敷地の細分化が進み、区の緑被率は減少傾向にある。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		大規模開発に伴う地域の貴重なみどりの減少に対して、周辺住民からの心配の声がたびたび挙がっている。そのため、緑化指導の充実についても住民からの要望が聞かれるようになってきた。												
	今後の予測		今後も規制緩和などにより宅地の細分化や規模の狭小化が進行し、緑化指導の重要性がますます高まると予測される。												



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		寄付樹木の仲介・移植				整理番号	649		細番号		
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	684		
係名 みどりの係					上位施策名			NO			
予算事業名 みどりの保護		コード	55200		水辺とみどりの保全創出			9			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) みどりの条例 第2条						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 樹木の寄付を申し出た個人等				(2) 寄付樹木取扱要領						
					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区民から申し出のあった樹木を、公共施設等に植えて保全する。				活動指標名(式)						
					(1) 受領本数						
				(2)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 寄付樹木を区が有効に活用することによって、所有者にとって貴重なみどりを伐採せず守ることができる。				成果指標名(式)							
				(1) 受領件数 ÷ 申込件数							
				(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 寄付樹木の有効活用によって、区内のみどりの保全をはかる。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	年度		
指標	活動指標(1)		本	85	51	150	26	100			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	39	54	100	49	100			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,510	4,499	3,008	2,998	3,010			
	職員数(正規   非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.10		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	1,815	907			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	7,325	6,314	4,823	4,813	3,917			
	単位あたりコスト ÷		円	86,172	123,796	32,151	185,100	39,173			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	7,325	6,314	4,823	4,813	3,917				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		寄付樹木は区営苗圃に仮植えしながら公共施設の緑化に活用しているが、苗圃における滞留期間が長引いてきたため、活用促進が必要となっている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		寄付樹木の制度については、住民への周知が不足していることもあり、住民からの要望・意見等はあまり聞かれない。								
	今後の予測		今後は、寄付樹木の活用をはかるために、公園を含めた多様な公共施設への移植が検討されたり、また、パソコンのホームページを活用した住民どうしの寄付樹木のやり取りが予測される。								

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		苗木の育成委託			整理番号	650		細番号					
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	685				
係名 みどりの係				上位施策名				NO					
予算事業名 みどりの保護		コード	55200		水辺とみどりの保全創出				9				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成			48 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有			平成 年度		(1) みどりの条例 第2条							
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他			(2) 杉並区緑化用苗木育成管理委託事業実施要綱									
	営農団体			(3)									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)								
	配布用苗木の育成を営農者に委託する。				(1) 苗木育成数								
				(2) 育成委託の内、苗木配布で使用した本数									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)									
苗木の育成委託をとおして区民配布用苗木の安定確保をはかるとともに、営農者の支援や農地の保全を行う。				(1) 苗木配布で使用した数 ÷ 苗木育成数									
				(2) 農地の保全面積									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
営農者の支援や農地の保全をすることによって、都市農業や都市緑地を保全していく。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標(1)		本	33,600	33,200	32,800	32,800	30,100					
	活動指標(2)		本	5,652	4,322	7,500	7,500	7,500					
	成果指標(1)		%	17	13	23	23	25					
	成果指標(2)		㎡	829.97	846.56	626.16	626.16	365.60					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,712	5,726	5,740	5,740	5,336					
	職員数(正規   非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	907	907	907	907			1,815		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			0		
	総事業費 + +		千円	6,619	6,633	6,647	6,647	7,151					
	単位あたりコスト ÷		円	197	200	203	203	238					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	6,619	6,633	6,647	6,647	7,151						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和50年に95.41haあった農地が平成7年には63.76haに減少していた。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		苗木の育成委託に関する住民へのPRは特に行っていないため、この事業に対する住民の要望・苦情などは特に聞かれない。										
	今後の予測		農地の減少傾向がさらに続くと予測される。										

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		市民緑地の設置及び管理				整理番号	651		細番号			
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	686			
係名 みどりの係		上位施策名						NO				
予算事業名 みどりの保護		コード	55200		水辺とみどりの保全創出				9			
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		9 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 都市緑地保全法 第20条の2						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) みどりの条例 第2条、第11条								
	300㎡以上の良好な樹林地等の所有者		(3) 杉並区市民緑地「いこいの森」の設置及び管理に関する要綱									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		良好な生活環境の形成をはかるため、区内の樹林地を区が長期間借り上げ、区民が利用する市民緑地として管理し公開する。		活動指標名(式)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		樹林地を区に貸すことによって、所有者が固定資産税の免除などの税制措置を受けることができ、その樹林地を保全しやすくなる。		成果指標名(式)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		区内の貴重な樹林地を区民に公開しながら保全することで、良好な生活環境の形成をはかることができる。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
指標	活動指標(1)	㎡	2,112	2,112	2,112	2,112	2,112					
	活動指標(2)	箇所	2	2	2	2	2					
	成果指標(1)	%	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	6,908	163	219	164	220					
	職員数(正規   非常勤)	人	0.20	0.20	0.15	0.15	0.10	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,361	1,361	907	市民緑地設置箇所 清水いこいの森 (平成10年3月20日開設) 成田西いこいの森 (平成11年3月10日開設)  成果指標の式に使用している民有地の樹林地面積は、平成9年度緑化基本調査による300㎡以上の屋敷林・社寺林・雑木林・竹林の面積の合計である。(72.6ha)			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	8,723	1,978	1,580	1,525	1,127					
	単位あたりコスト ÷	円	4,130	936	748	722	534					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -	千円	8,723	1,978	1,580	1,525	1,127						
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	個人所有の樹林で最も面積の大きいものは屋敷林であるが、マンションや駐車場などの建設に伴い伐採され、面積が減少するとともに狭小化が進んでいると思われる。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	現在、2箇所の市民緑地(いこいの森)が公開され区民利用が行われているが、犬の放し飼いをしたいという要望が寄せられている。										
	今後の予測	今後も、開発や宅地化の進行により、私的な樹林地は減少していくと予測される。										

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公共施設植栽工事				整理番号	652		細番号			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	689	
係名		公園維持係				上位施策名			NO			
予算事業名		みどりの育成		コード	55400		水辺とみどりの保全創出			9		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) みどりの条例第2条							
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区立小・中学校及び区立施設				(2)							
					(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 学校の森はみどりのシンボルとなるみどりの育成を行う。区立施設については、接道部の緑化を行う。				活動指標名(式) (1) 緑化実施学校数及び区立施設数 (2) 接道部緑化実施延長							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 小・中学校を地域のみどりのシンボルとする。区立施設については、接道部の緑視景観の向上をはかる。これらにより、まちに良好なみどりの空間を創出する。				成果指標名(式) (1) 植栽樹木数 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 地域緑化の先導的な役割を担い、みどりの保全創出に貢献する。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	件	4	2	2	2	3					
	活動指標(2)	m					360					
	成果指標(1)	本	1,212	1,202	120	120	100					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	11,404	4,029	3,000	2,992	42,690					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	15,033	7,658	6,629	6,621	46,319					
	単位あたりコスト ÷	円	3,758,300	3,829,100	3,314,600	3,310,600	15,439,733					
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0				
差引: 一般財源 -		千円	15,033	7,658	6,629	6,621	46,319					
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	学校をはじめとした公共のみどりは、地域のみどりの減少傾向が進む中、ますますまちの生活環境向上のため重要となってきた。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	区立施設を積極的に緑化すべきである。										
	今後の予測	まちのみどりの減少傾向に歯止めがかからないなか、公共のみどりは地域のみどりの核としてますます重要となると予測される。										

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		苗木の配布			整理番号	653		細番号				
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447				
							昨年度整理番号	688				
係名				みどりの係				上位施策名		NO		
予算事業名				みどりの育成		コード	55400		水辺とみどりの保全創出			
										9		
事務事業の概要	事業開始年度				● 昭和 ○ 平成		45 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				● 無 ○ 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)					
	苗木配布を希望する個人				(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)							
	主に春と秋の年2回苗木を配布する。				(1) 苗木の配布数							
				(2)								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)								
苗木を配布することで、区民の緑化意識の啓発と活動を推進する。				(1) 苗木の累積配布数(事業開始年度から)								
				(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
区民の緑化活動を支援し、区内のみどりを増やす。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		本	14,362	9,364	8,500	8,220	8,200				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		本	145,950	155,314	163,814	163,534	171,734				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,052	4,746	774	778	780				
	職員数(正規   非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.30	0.20	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,722	2,722	1,815				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	9,774	7,468	3,496	3,500	2,595				
	単位あたりコスト ÷		円	681	798	411	426	316				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	9,774	7,468	3,496	3,500	2,595					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業開始以来20数年が経過しているが、一方では区の緑被率の減少が続いている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		配布する苗木に関して、いろいろな種類の要望が寄せられている。									
	今後の予測		苗木を無料で配布する場合は、今後もこれまでと同様に多くの区民が集まってくると思われる。									

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公共施設樹木管理				整理番号	654		細番号				
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907	連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	689			
係名					公園維持係		上位施策名			NO			
予算事業名					みどりの育成		コード		55400	水辺とみどりの保全創出	9		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	<input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例第2条				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体		<input checked="" type="checkbox"/> その他		(2)				
					区立小・中学校及び区立施設				(3)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				小・中学校及び区立施設の樹木の適正な維持管理を行う。				活動指標名(式)				
									(1) 剪定総本数				
								(2) 対象公共施設数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				地域のみどりのシンボルである小・中学校及び区立施設の樹木の適正な維持管理を行うことにより、接道部の緑視景観の向上をはじめ、まちに良好なみどりの空間を創出する。				成果指標名(式)					
								(1)					
								(2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
地域緑化の先導的な役割を担い、みどりの保全創出に貢献する。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)	本	3,233	3,412	3,412	3,532	3,532						
	活動指標(2)	件	264	268	270	270	272						
	成果指標(1)												
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	63,127	62,675	60,984	60,921	68,880						
	職員数(正規 非常勤)	人	1.70	1.70	1.70	1.70	1.70	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	15,424	15,424	15,424	15,424	15,424					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +	千円	78,551	78,099	76,408	76,345	84,304						
	単位あたりコスト ÷	円	24,297	22,890	22,394	21,615	23,869						
	財源	受益者負担分	千円										
		国・都からの支出金	千円										
		その他特定財源	千円										
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0					
差引: 一般財源 -		千円	78,551	78,099	76,408	76,345	84,304						
受益者負担比率 ÷	%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	対象樹木の成長と施設の増加により、コストが増大してきている。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	区立施設の更なる緑化を希望している。また、落ち葉や日陰などの苦情が年々増加している。											
	今後の予測	まちのみどりの減少に伴い、公共施設のみどりはますます貴重になってきている。											



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区営苗圃の維持管理				整理番号	655		細番号	
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	690	
係名 みどりの係					上位施策名			NO		
予算事業名 みどりの育成		コード	55400		水辺とみどりの保全創出			9		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 48年度				(1) みどりの条例 第2条					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区有地2箇所、民有地等4箇所				(2)					
					(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区民配布用苗木の育成や寄付樹木の仮植地として、区営苗圃を運営している。				活動指標名(式) (1) 苗木育成数 (2) 苗木配布で使用した本数					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 区民の緑化活動を支援し、区内の緑化を推進していくための中心的な役割を持たせ、合わせて民有農地の保全をはかっていく。				成果指標名(式) (1) 苗木配布で使用した本数 ÷ 苗木育成数 (2) 民有農地保全面積					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区営苗圃の活用によって区内緑化を推進し、良好な生活環境の形成をはかっていく。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		本	13,580	14,411	14,309	15,325	15,325		
	活動指標(2)		本	2,475	3,307	1,000	720	700		
	成果指標(1)		%	18	23	7	5	5		
	成果指標(2)		m <sup>2</sup>	10,054	10,054	10,054	10,054	10,054		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	26,421	22,774	19,985	19,802	18,322		
	職員数(正規   非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	28,236	24,589	21,800	21,617	20,137		
	単位あたりコスト ÷		円	2,079	1,706	1,523	1,411	1,314		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		0
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		0
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0		0
差引:一般財源 -		千円	28,236	24,589	21,800	21,617	20,137			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区営苗圃の開設当初は失業対策事業との関連があったが、事業の廃止により苗圃運営が委託化された。また、区営苗圃の数についても事業開始以降6箇所に増えている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		以前は区民の施設見学会において区営苗圃の紹介を行っていたが、現在は見学会も中止となって区民に開放された苗圃とはなっていない。							
	今後の予測		時代の変化に伴って区営苗圃の役割が変わっていくと予測される。							

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		接道部緑化助成				整理番号	656		細番号		
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	691		
係名 みどりの係		上位施策名						NO			
予算事業名 みどりの育成		コード	55400		水辺とみどりの保全創出				9		
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		60 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区接道部緑化助成要綱							
	道路に接した敷地部分を生け垣等にする個人		(3) 杉並区がけ、擁壁及びブロック塀等対策条例								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名(式)								
道路に接した敷地部分を生け垣等にする場合に、既存の塀の撤去費用と生け垣等を造る費用の一部を助成する。なお、危険ブロック塀についても同様である。		(1) 接道部緑化助成件数									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		(2) 危険ブロック塀生け垣化件数									
この助成事業によって、道路沿いの生垣化を行いやすくする。		成果指標名(式)									
		(1) 接道部緑化助成延長累計									
		(2) 危険ブロック塀生け垣化延長累計									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
道路沿いの生垣化等を促進することによって、みどりの豊かさを実感することができ、併せて、地域の防災性を確保するとともに、まちなみの景観形成をはかられていく。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	計画	年度	
指標	活動指標(1)		件	14	14	40	35	50			
	活動指標(2)		件	2	5	5	0				
	成果指標(1)		m	2,048	2,230	2,830	2,265	2,765			
	成果指標(2)		m	640	700	750	700				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,038	1,830	3,503	3,546	4,669			
	職員数(正規   非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.30	0.20		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,722	2,722	1,815		補助金交付額 【接道部緑化助成】 生け垣…1mあたり9,000円 フェンス…1mあたり2,000円 植樹帯…1㎡あたり5,000円 【危険ブロック塀の生け垣化】1mあたり18,000円  危険ブロック塀の生け垣化についての事業は、昭和58年度開始、平成12年度終了。	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	3,760	4,552	6,225	6,268	6,484			
	単位あたりコスト ÷		円	268,564	325,136	155,623	179,083	129,672			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	3,760	4,552	6,225	6,268	6,484				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度までは生垣化のみが対象であったが、平成12年度から新たに植樹帯やフェンス緑化も助成の対象となった。なお、そのことにより、助成件数が増加してきている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		助成金額に関することや助成要件の緩和に関する意見や要望が出されている。								
	今後の予測		防災性の向上や緑視景観の向上の観点から、この事業の必要性がますます高まってくると思われる。								

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		緑化副読本の作成				整理番号	657		細番号				
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	692				
係名 みどりの係		上位施策名				NO							
予算事業名 みどりの普及啓発		コード	55600		水辺とみどりの保全創出		9						
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		49 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条、第6条								
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)										
	主に小学5年生		(3)										
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 緑化意識の高揚をはかるため、小学5年生を対象に緑化副読本を配布する。				活動指標名(式)								
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) これからの社会を担う子どもたちに、みどりの働きや大切さを学んでもらう。				成果指標名(式)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 緑化に関する知識が深まることにより、緑化推進や環境保全の問題意識が高まり、みどりの保全・創出に貢献する。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画	実績	年度				
指標	活動指標(1)		冊	3,900		3,900		3,500	3,600	3,600			
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		人	127,292		130,697		134,197	133,732	137,332			
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,742		965		1,365	1,226	992			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10		0.10		0.10		0.10		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907		907		907	907	907			
		非常勤職員分	千円	0		0		0	0	0			
	総事業費 ++		千円	4,649		1,872		2,272	2,133	1,899			
	単位あたりコスト ÷		円	1,192		480		649	593	528			
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0		0		0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	4,649		1,872		2,272	2,133	1,899				
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		環境問題が温暖化などの地球規模の問題に広がりつつある現在、緑化に対する関心も高まってきている。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		なし										
	今後の予測		地球環境の悪化が進行している現在、循環型社会形成の必要性が指摘されているが、依然として環境を取り巻く状況は厳しくなっていくと思われる。										

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりの新聞の発行				整理番号	658		細番号						
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	693						
係名 みどりの係		上位施策名			NO										
予算事業名 みどりの普及啓発		コード	55600		水辺とみどりの保全創出		9								
事務事業の概要	事業開始年度	● 昭和 ○ 平成		48 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	<input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期	● 無 ○ 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条、第6条									
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)											
	全区民	(3)													
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	区民を対象に、みどりの情報誌である新聞を年3回発行する。				活動指標名(式)									
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	みどりの新聞によって、区民と区の双方向のコミュニケーションを実現し、みどりに関する関心を高めていく。				成果指標名(式)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
みどりに対する関心が向上することで、みどりの保全・創出を進める意識が高まる。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画	実績	計画	年度					
指標	活動指標(1)		部	63,900		0		21,300		21,000		63,000			
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		部	986,200		986,200		1,007,500		1,007,200		1,070,200			
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,900		6		64		35		2,703			
	職員数(正規   非常勤)		人	0.15		0.15		0.15		0.15		0.40		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,361		1,361		1,361		1,361		3,629			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 + +		千円	3,261		1,367		1,425		1,396		6,332			
	単位あたりコスト ÷		円	51		0		67		66		101			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 + +		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	3,261		1,367		1,425		1,396		6,332				
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		環境問題が温暖化などの地球規模の問題に広がりつつある現在、緑化に対する関心も高まってきている。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		今までは、情報提供型のものが多いためか、住民からの要望・苦情等があまり出されていない。												
	今後の予測		これからも環境を取り巻く状況は依然として厳しくなっていくと思われる。このような状況の中で、緑化を推進していくためにも、みどりの新聞によって多様な情報提供が必要となってくるとされる。												

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		園芸講習会の開催				整理番号	659		細番号			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	694	
係名				みどりの係				上位施策名		NO		
予算事業名				みどりの普及啓発		コード	55600		水辺とみどりの保全創出		9	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)					
	全区民				(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)							
	広報等で参加者を募集し、区内の施設や公園等を会場に園芸講習会を開催する。				(1) 講習会開催数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)								
講習会をとおして、みどりに関する知識を高めてもらう。				(1) 参加人数累計(平成8年度から)								
				(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
みどりに関する知識が向上することで、みどりの保全・創出を進める意識が高まる。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)		回	2	2	2	3	20				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		人	525	712	912	864	1,864				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,551	4,466	144	178	1,880				
	職員数(正規   非常勤)		人	0.75	0.75	0.75	0.75	0.30		特記事項 平成10年度、11年度については環境月間行事の一環として行っているため、事業費は環境月間行事の総額となっている。		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,805	6,805	6,805	6,805	2,722				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	10,356	11,271	6,949	6,983	4,602				
	単位あたりコスト ÷		円	5,177,875	5,635,375	3,474,375	2,327,583	230,095				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	10,356	11,271	6,949	6,983	4,602					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		園芸を趣味にする区民も多いが、環境問題が温暖化などの地球規模の問題に広がりつつある現在、緑化に対する関心も高まってきている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		講座開催の希望が多い。									
	今後の予測		園芸の技術講座に関しては、受講の希望が多くなっていくと思われる。また、園芸だけでなく緑化全般にわたる講習会が求められてくと思われる。									

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりの相談所				整理番号	661		細番号		
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	697		
係名 みどりの係					上位施策名			NO			
予算事業名 みどりの普及啓発		コード	55600		水辺とみどりの保全創出			9			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 63 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) みどりの条例 第2条						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 緑化情報を必要としている個人				(2)						
					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区立塚山公園内に、みどりの相談コーナー、みどりの図書閲覧コーナー、展示講義室等を備えた「みどりの相談所」を開設している。(みどりの相談は毎週土、日曜に実施)				活動指標名(式) (1) 相談実施日数 (2)						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) みどりの情報等を提供することで、緑化知識の向上をはかる。				成果指標名(式) (1) 相談件数累計 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 緑化意識を啓発し、みどりの保全・創出に貢献する。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	年度		
指標	活動指標(1)		日	47	46	52	45	100			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		件	3,233	3,446	3,646	3,737	4,137			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,264	2,479	2,398	2,135	3,156			
	職員数(正規   非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	907	907	907			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	3,171	3,386	3,305	3,042	4,063			
	単位あたりコスト ÷		円	67,474	73,615	63,563	67,607	40,633			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	3,171	3,386	3,305	3,042	4,063				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		みどりに関心が高まるとともに、情報に対する要望が増大している。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		通年をとおした緑化相談の充実が望まれている。								
	今後の予測		みどりに関心が多様化から、今後も相談の増加が予測される。								



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりの育成協定				整理番号	662		細番号		
所属部課名 都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	700		
係名 みどりの係		上位施策名				NO					
予算事業名 みどりの普及啓発		コード	55600		水辺とみどりの保全創出		9				
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条、第23条					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) みどりの条例施行規則 第16条							
	一定規模以上の敷地を有する工場、住宅団地等の事業者、管理者					(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 1000㎡以上の敷地を有する私立学校、住宅団地などの管理者等とみどりの育成に関する協定(5年間)を締結し、緑化用苗木の供給を行う。					活動指標名(式) (1) みどりの育成協定数 (2)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 育成協定を結ぶことによって、工場や住宅団地などでの緑化活動を進めやすくする。					成果指標名(式) (1) 苗木供給本数 (2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 大規模な施設緑化をとおして、区内のみどりの育成し、みどりの保全・創出に貢献していく。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	計画	年度	
指標	活動指標(1)		件	12	13	11	12	10			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		本	395	400	810	275	900			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	738	630	746	303	828			
	職員数(正規   非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	907	907	907			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	1,645	1,537	1,653	1,210	1,735			
	単位あたりコスト ÷		円	137,108	118,254	150,300	100,858	173,530			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	1,645	1,537	1,653	1,210	1,735				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開発や宅地化の進展に伴い、対象となる施設が増加していると思われる。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		なし								
	今後の予測		対象となる施設は増加していくと予測される。								

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		生けがき協定				整理番号	663		細番号				
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	701			
係名				みどりの係				上位施策名		NO			
予算事業名				みどりの普及啓発		コード	55600		水辺とみどりの保全創出		9		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) みどりの条例 第2条、第21条、第22条				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) みどりの条例施行規則 第13条、第14条、第15条						
	生け垣の所有者				(3) 杉並区生けがき協定における補助金交付要綱								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)								
	区民が定めた区域において10m以上の生け垣を維持管理する協定を締結した場合、区はその協定を認定するとともに費用の一部を補助する。				(1) 生けがき協定数 (2)								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)									
生け垣の所有者が長期にわたって良好な状態を維持しやすくなる。				(1) 協定を締結している生けがきの延長 (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
区内の生け垣が良好に保全されるとともに、区民の緑化意識の向上がはかられる。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績	計画		年度		
指標	活動指標(1)		件	0	0	3	3	4					
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		m	0	0	30	73	83					
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	0	72	49	46					
	職員数(正規   非常勤)		人	0.05	0.05	0.05	0.05	0.10	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	454	454	454	454	907		補助金交付額 維持費用 生け垣1mあたり250円/年 植え込み1mあたり100円/年 フェンス緑化1mあたり50円/年 (3年ごとに交付する)			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	454	454	526	503	953					
	単位あたりコスト ÷		円	0	0	175,217	167,550	238,325					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	454	454	526	503	953						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		協定の締結が、最近になり増加している。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		なし										
	今後の予測		対象の数は大きく変化しないと予測される。										

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		緑地協定			整理番号	664		細番号		
所属部課名 都市整備部公園緑地課				コード	221904		連絡先電話番号	3447	昨年度整理番号	
係名 みどりの係				上位施策名				NO		
予算事業名 みどりの普及啓発				コード	55600		水辺とみどりの保全創出		9	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 都市緑地保全法 第14条、第20条					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内の土地の所有者				(2) 都市緑地保全法による緑地協定取扱要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 1 街区以上の地区の土地所有者全員の合意で地区内のみどりの保全や育成を行う協定を結んだ場合、あるいは一団地の敷地を所有する者がその敷地内のみどりの保全や育成を行う協定を結んだ場合に、区が助成金を支給する。				(3)					
	活動指標名(式)				(1) 緑地協定数					
	成果指標名(式)				(2)					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 住民間の合意により、生け垣の設置など自らの土地の緑化や既存樹木などの緑地の保全に取り組みやすくする。				(1) 緑地協定面積						
				(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 緑地協定によって、地域緑化に貢献するとともに、区内のみどりの保全・創出に貢献する。										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	件	0	0	1	0	1			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	m <sup>2</sup>	0	0	5,424	0	5,424			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円			72	128	0			
	職員数(正規   非常勤)	人			0.10	0.10	0.10	特記事項 補助金交付額 1㎡あたり20円/年 (交付限度額20万円/年) (3年ごとに交付する)		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	907	907			907
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			0
	総事業費 + +	千円	0	0	979	1,035	907			
	単位あたりコスト ÷	円			979,300	0	907,300			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0			0
差引:一般財源 -		千円	0	0	979	1,035	907			
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	平成12年度に都市緑地保全法が改正され、緑化協定が緑地協定に変更された。このことに伴い、「都市緑地保全法による緑化協定取扱要綱」が「都市緑地保全法による緑地協定取扱要綱」に改正され、樹木の支給から補助金の交付へ内容が変更された。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	なし								
	今後の予測	土地所有者全員の合意が必要なため、締結することが難しいと思われる。								

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		街路樹の維持管理				整理番号	759		細番号					
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	783			
係名					公園維持係					上位施策名		NO		
予算事業名					街路樹等維持管理					コード		62200		
										水辺とみどりの保全創出		9		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		28年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 道路法第42条及び第85条					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区道（井草川遊歩道を含む）、駅前広場等を利用する歩行者、道路通過者、及び沿道住民など。		(2) 杉並区公共溝渠管理条例					
									(3)					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				街路樹及び植樹帯樹木の適正な維持管理を行う。				活動指標名(式)				(1) 街路樹の維持管理本数	
									(2)					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				良好な道路景観や歩行空間を創出するとともに、交通騒音などによる沿道環境の悪化を改善する。				成果指標名(式)				(1) (代)区民要望件数		
								(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
街路樹の適正な維持管理をとおして、沿道の環境を改善することや、みどりの少ない地域でのまとまった植栽により、まちのみどりの保全創出に貢献する。														
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績			年度					
指標	活動指標(1)		本		6,168	6,479	6,593	6,593						
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		件		69		73							
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	52,139	50,407	45,546	44,664	45,501						
	職員数(正規 非常勤)		人		3.95	1.74	1.76	1.90		特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	35,838	15,787	15,968	17,239						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	52,139	86,245	61,333	60,632	62,740						
	単位あたりコスト ÷		円		13,983	9,466	9,196	9,516						
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0					
差引: 一般財源 -		千円	52,139	86,245	61,333	60,632	62,740							
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		車社会を背景に、激増する交通と安全対策のため、道路整備事業の進展がみられた。それに伴って、本事業が開始されたが、区道は幅員の狭い生活道路が多いため、街路樹の整備はさほど進展していない。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		区道は幅員の狭い生活道路が多いため、落ち葉や日陰の苦情が多い。											
	今後の予測		沿道環境の悪化に伴う環境改善と、だれもが安全に歩行できる環境整備が必要であり、歩行等に障害にならない街路樹維持管理が求められる。											

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園維持補修				整理番号	809		細番号	1				
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	837			
係名					公園維持係					上位施策名		NO		
予算事業名					公園維持管理					コード		67000		
					公園づくり							10		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		32年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 都市公園法					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区立公園、利用者		(2) 区立公園条例					
									(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				区立公園施設の機能を維持するため、施設の維持補修を行う。				活動指標名(式)				(1) 区立公園管理面積	
												(2)		
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				公園の持つ機能を維持することにより、利用者の安全で快適な利用を確保する。				成果指標名(式)				(1) (代)区民要望件数		
												(2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
公園の持つ機能が十分発揮され、快適に利用できることは、住みよいまちの実現につながる。														
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)		m <sup>2</sup>	469,127	470,131	470,131	471,644	471,748						
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		件		1,206		468							
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	601,934	540,117	43,969	44,794	51,979						
	職員数(正規 非常勤)		人	25.32	25.32	10.00	10.10	12.10	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	229,728	229,728	90,730	91,637	109,783	平成12年度の評価は、事務事業名により行った。13年度においては、事業内容を明確化するため、執行項目名による評価に変更した。					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	831,662	769,845	134,699	136,431	161,762						
	単位あたりコスト ÷		円	1,773	1,638	287	289	343						
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円				3,000						
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	3,000				0		
差引: 一般財源 -		千円	831,662	769,845	134,699	133,431	161,762							
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初は公園の数も少なく、施設も多くなかった。その後、公園数の増加に伴い様々な公園施設も整備され、利用者も増加している。これに伴い公園に関する要望も多くなっている。そのため、施設の良好な維持管理や安全対策、迅速かつ確かな区民対応を行っていくことが以前にもまして重要な課題となっている。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		四季を感じられるみどりのオープンスペースがあるのはうれしい。近隣住民からはごみの不法投棄、バイクの乗り回し、夜間利用による騒音、ホームレスなどの不正利用の苦情が寄せられている。また、施設の老朽化に伴う改修要望が多く寄せられている。											
	今後の予測		少子高齢化社会の進展に伴い、区民の健康志向や利用者層の変化、地域活動の高まりなど、その活動の場として公園利用がますます増加し、変化すると予測される。区民要望においても、地域にあった特色ある公園づくりが求められ、それに伴い公園維持管理の果たす役割はより重要になる。											



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園樹木管理等				整理番号	809		細番号	2				
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	837			
係名				公園維持係				上位施策名		NO				
予算事業名				公園維持管理		コード	67000		公園づくり		10			
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		32年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 都市公園法			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区立公園、利用者		(2) 区立公園条例			(3)		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				区立公園の樹木管理、除草、園地・便所の清掃等を行う。				活動指標名(式)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				公園の持つ機能を確保し、利用者が安全で快適に利用する。				成果指標名(式)					
								(1) 区立公園管理面積						
								(2)						
								(1) (代)区民要望件数						
								(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
公園の持つ機能が十分発揮され、快適に利用できることは、うるおいある美しいまちの実現につながる。														
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)		m <sup>2</sup>	469,127	470,131	470,131	471,644	471,748						
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		件		1,206		719							
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	601,934	540,117	140,560	332,541	143,200						
	職員数(正規 非常勤)		人	25.32	25.32	15.80	15.95	20.20	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	229,728	229,728	143,353	144,714	183,275	平成12年度の評価は、事務事業名により行った。13年度においては、事業内容を明確化するため、執行項目名による評価に変更した。					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	831,662	769,845	283,913	477,255	326,475						
	単位あたりコスト ÷		円	1,773	1,638	604	1,012	692						
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0				0		
差引:一般財源 -		千円	831,662	769,845	283,913	477,255	326,475							
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初は公園の数も少なく、施設も多くなかった。その後、公園数の増加に伴い様々な公園施設も整備され、利用者も増加している。これに伴い公園に関する要望も多くなっている。そのため、施設の良好な維持管理や安全対策、迅速かつ確かな区民対応を行っていくことが以前にもまして重要な課題となっている。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		四季を感じられるみどりのオープンスペースがあるのはうれしい。近隣住民からはごみの不法投棄、バイクの乗り回し、夜間利用による騒音、ホームレスなどの不正利用の苦情が寄せられている。また、樹木の成長に伴い、枝の隣地への越境、日陰などの苦情が大変多くなっている。											
	今後の予測		少子高齢化社会の進展に伴い、区民の健康志向や利用者層の変化、地域活動の高まりなど、その活動の場として公園利用がますます増加し、変化すると予測される。区民要望においても、地域にあった特色ある公園づくりが求められ、それに伴いさらに樹木管理の充実が急務となっている。											



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園の光熱水費等				整理番号	809		細番号	3		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221901	連絡先電話番号	3442		昨年度整理番号	837		
係名 管理係				上位施策名				NO				
予算事業名 公園維持管理				コード	67000		公園づくり				9	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 32 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 都市公園法							
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区立公園と利用者				(2) 区立公園条例							
					(3)							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 区立公園の水道、電気等の支払、貨物自動車の借上げ、児童遊園の借料その他維持管理を行う。				活動指標名(式) (1) 対象区立公園数 (2) 管理面積							
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 公園の持つ機能を維持することにより、利用者の安全で快適な利用を確保する。				成果指標名(式) (1) (代)区民要望件数 (2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 公園の持つ機能が十分発揮され、快適に利用できることは、住みよいまちづくりにつながる。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)		ヶ所	286	286	286	289	290				
	活動指標(2)		m <sup>2</sup>	464,518	469,127	470,131	471,644	471,748				
	成果指標(1)		件数		1206		80					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	601,934	540,117	88,299	86,057	89,921				
	職員数(正規   非常勤)		人	25.32	25.32	0.80	0.80	1.00	特記事項 11年度までは事務事業で評価、12年度は執行項目で評価した。			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	229,728	229,728	7,258	7,258	9,073				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	831,662	769,845	95,557	93,315	98,994				
	単位あたりコスト ÷		円	2,907,910	2,691,767	334,117	322,891	341,359				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0				0
差引:一般財源 -		千円	831,662	769,845	95,557	93,315	98,994					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初は公園の数も少なく、公園施設も多くなかった。その後、公園も増え、トイレ、水飲み場等公園施設も整備されたが、これに伴い公園に関する苦情も多くなっている。そのため、これらの施設の故障に対する迅速な対応が求められている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		休日等にトイレ、水飲み場等の故障が区民から通報されるが対応が遅い。									
	今後の予測		今後も区立公園の整備が進むことにより、トイレ、水飲み場等も増えるので、省エネルギーなどの工夫することが求められる。									

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区立公園管理事務所の維持管理				整理番号	809		細番号	4	
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221901	連絡先電話番号	3442		昨年度整理番号	838	
係名 管理係				上位施策名					NO		
予算事業名 公園維持管理				コード	67000		公園づくり				9
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 都市公園法						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区立蚕糸の森、塚山、井草森公園管理事務所と利用者				(2) 区立公園条例						
	区立蚕糸の森、塚山、井草森公園管理事務所と利用者				(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 公園管理事務所施設の保守、維持管理、警備等を行う。井草森公園自動車駐車場の維持管理。				活動指標名(式)						
				(1) 事務所数							
				(2) 事務所面積							
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 規模が大きく、利用者の多い公園に職員を配置することで、利用者や近隣住民等の要望に迅速に対応でき、清潔で安全な公園が保て、利用者の拡大を図ることができる。				成果指標名(式)							
				(1)							
				(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 清潔で安全な公園の提供。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度	年度			
指標	活動指標(1)	ヶ所	3	3	3	3	3				
	活動指標(2)	m <sup>2</sup>	3381	3381	3381	3381	3381				
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	15,211	14,080	11,486	11,237	12,101				
	職員数(正規   非常勤)	人	0.40   21.00	0.40   16.00	0.40   16.00	0.40   16.00	0.40   19.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629			
		非常勤職員分	千円	61,719	47,024	47,024	47,024	55,841			
	総事業費 + +	千円	80,559	64,733	62,139	61,890	71,571				
	単位あたりコスト ÷	円	26,853,067	21,577,733	20,713,067	20,630,067	23,857,067				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	80,559	64,733	62,139	61,890	71,571				
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	公園管理事務所開設からの経年の変化により、建物や空調設備等も老朽化が進み、改修を要する。(塚山)									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	公園管理事務所に寄せられる管理内容や接遇等の要望も年々多くなっている。									
	今後の予測	公園管理事務所に寄せられる様々な要望も年々多くなっているため、迅速な対応面で役割は今後も大きくなるものと考えられる。									

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		「花咲かせ隊」の活動				整理番号	809		細番号	5			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221901	連絡先電話番号	3456		昨年度整理番号	837			
係名					公園事業			上位施策名		NO			
予算事業名					公園維持管理		コード	67000		公園づくり	9		
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和	<input checked="" type="radio"/> 平成	12年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	<input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有	平成 年度		(1)				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	(2)				
	公園などにおいて区と協働で花壇づくりを行なう地域の団体								(3)				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				広報による募集、応募団体の審査を経て区と管理花壇の場所などについては参加団体の希望を調整のうえ場所を決定する。各「花咲かせ隊」と覚え書きを締結後、区は花材を提供し各団体はそれぞれ創意工夫をしながら花壇を管理する。		活動指標名(式)		(1) 花咲かせ隊参加団体数				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				区立公園などにおいて、花壇づくり等の緑化活動を住民と共に行なうことで、区立公園がより住民に親しまれると共にその利用の拡大を図る。		成果指標名(式)		(1) 花咲かせ隊による花壇管理面積					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				地域住民の参加により区民との協働による「うるおいのある美しいまちづくり」に貢献している。				(2) 区立公園に対する花咲かせ隊が参加している公園の割合					
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)		団体			20	20	40					
	活動指標(2)		園			20	20	40					
	成果指標(1)		m <sup>2</sup>			80	80	160					
	成果指標(2)		%			6.8	6.8	13.6					
総事業費・コスト把握	事業費		千円			1,000	1,000	2,000					
	職員数(正規   非常勤)		人			0.30	0.30	0.50	特記事項 職員数については平成12年度は公園課管理係で0.1人、事務所で0.2人で計0.3人、平成13年度は公園緑地課公園事業で0.3人、事務所で0.1人ずつの計0.5人とした。				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	2,722	2,722			4,537		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			0		
	総事業費 + +		千円	0	0	3,722	3,722	6,537					
	単位あたりコスト ÷		円			186,095	186,095	163,413					
	財源	受益者負担分		千円			0	0			0		
		国・都からの支出金		千円			0	0			0		
		その他特定財源		千円			0	0			0		
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	3,722	3,722	6,537						
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年度開始の事業である。20団体の参加で始まったが、参加希望団体が多く、13年度は40団体を募集した。13年度途中現在では新たに参加を希望する要望も多く寄せられている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		花咲かせ隊に関する区民の関心は高い、一年サイクル募集をおこなっているが年度途中でも参加の要望は多い。また現に参加している団体からは花材の提供などについて多くの意見が寄せられている。										
	今後の予測		公園については、地域のものであり地域に親しまれるためにも地元で管理する方向を進めて行く。その気運を醸成するために花咲かせ隊の果たす役割は今後とも重要になる。										

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		杉並児童交通公園の維持運営				整理番号	811		細番号					
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221901	連絡先電話番号	3442		昨年度整理番号	839				
係名 管理係				上位施策名				NO						
予算事業名 杉並児童交通公園維持運営				コード	67200		公園づくり		9					
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 47 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 都市公園法									
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 施設と利用者				(2) 区立公園条例									
					(3) 杉並児童交通公園の管理運営に関する規則									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 交通遊具の貸し出し、交通安全教室の開催、施設の維持管理				活動指標名(式) (1) 自転車・ゴーカート利用者総数 (2) 交通安全教室の開催回数									
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 子供達に遊びながら、交通ルールを教え、交通道徳を体得してもらう。				成果指標名(式) (1) 交通安全教室の受講者数 (2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 子供達の交通事故からの防止														
区分	単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	年度				
指標	活動指標(1)		人	112683	109151				93620					
	活動指標(2)		回	11	11		11		11		11			
	成果指標(1)		人	530	388				276					
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,396	9,777		9,352		8,533		8,878			
	職員数(正規   非常勤)		人	0.40   15.00	0.40   15.00		0.40   15.00		0.40   15.00		0.40   15.00		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,629	3,629		3,629		3,629		3,629		
		非常勤職員分		千円	44,085	44,085		44,085		44,085		44,085		
	総事業費 + +		千円	57,110	57,491		57,066		56,247		56,592			
	単位あたりコスト ÷		円	507	527				601					
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 + +		千円	0	0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	57,110	57,491		57,066		56,247		56,592				
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初は自分用の自転車を持っている子供も少なかったため、自転車の利用者も多かった。現在ではゴーカートの利用が多くなっている。全体的に施設の老朽化が著しく、特に機関車、車庫と噴水は早急な改修が望まれる。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		展示してあるD51を整備して欲しい。											
	今後の予測		都内でも数少ない施設なので、今後も利用者は十分見込まれる。											

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		大田黒公園の維持運営				整理番号	812		細番号				
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221901	連絡先電話番号	3442		昨年度整理番号	840			
係名				管理係		上位施策名				NO			
予算事業名				大田黒公園維持運営		コード	67400		公園づくり		9		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		56年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	<input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 都市公園法 (2) 区立公園条例 (3) 大田黒公園の管理運営に関する規則		
	対象施設と利用者				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				区立公園唯一の日本庭園として整備し、開放している。茶室は有料で貸している。施設の維持管理								
	活動指標名(式)				(1) 入園者数 (2) 茶室利用回数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				区立公園唯一の日本庭園、落ち着いた雰囲気のある公園を提供することで、利用者に安らぎを与えている。景観に配慮した施設を健全に保つ。									
成果指標名(式)				(1) (代)区民要望件数 (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
公園利用者の拡大を図る。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		年度	年度					
指標	活動指標(1)	人	51464	54541		44635							
	活動指標(2)	回	144	221		240							
	成果指標(1)	件		12		7							
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	11,127	11,474	11,552	11,313	13,321						
	職員数(正規 非常勤)	人	0.40   6.00	0.40   6.00	0.40   6.00	0.40   6.00	0.40   6.00	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629					
		非常勤職員分	千円	17,634	17,634	17,634	17,634	17,634					
	総事業費 + +	千円	32,390	32,737	32,815	32,576	34,584						
	単位あたりコスト ÷	円	629	600		730							
	財源	受益者負担分	千円										
		国・都からの支出金	千円										
		その他特定財源	千円										
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	32,390	32,737	32,815	32,576	34,584						
受益者負担比率 ÷	%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	故大田黒元雄氏の旧邸跡地を日本庭園として整備したが、日本庭園の命である池や流れの水源が地下水の変化などにより、枯渇するおそれがあり、改修を迫られている。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	公園利用者には好評である。苦情としては、秋の大量に発生する落ち葉の処理と高木の剪定をもっとサイクルを早めて欲しい。											
	今後の予測	今後も利用者は増えてくるものと考えられる。記念館については、現在一般利用者には開放していないが、13年度に耐震工事を行うので、14年度以降に開放する予定。											



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		遊び場維持補修				整理番号	813		細番号	1					
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	841				
係名				公園維持係				上位施策名		NO					
予算事業名				遊び場対策		コード	67600		公園づくり		10				
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		46年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 杉並区遊び場等の設置及び管理に関する要綱				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区立遊び場、利用者		(2)						
	区立遊び場、利用者								(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				先行取得用地、企業の遊休地、地主の好意による提供用地を活用し、区立公園の補完施設に位置づけ、一時遊び場として開放し、その施設維持補修を行う。				活動指標名(式)				(1) 遊び場管理面積		
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				遊び場の持つ機能を確保し、利用者が安全で快適に利用する。				成果指標名(式)				(1) (代)区民要望件数			
												(2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
公園の少ない地域に遊び場を開設することで、区民に区立公園と同様のサービスを提供することができる。															
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
					計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)		㎡	16,264	15,131	14,933	13,974	13,974							
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		件		47		14								
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	24,421	33,283	271	1,830	6,627							
	職員数(正規 非常勤)		人	2.43	2.43	0.79	0.80	1.10	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	22,047	22,047	7,168	7,258	9,980	平成12年度の評価は、事務事業名により行った。13年度においては、事業内容を明確化するため、執行項目名による評価に変更した。						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 ++		千円	46,468	55,330	7,439	9,088	16,607							
	単位あたりコスト ÷		円	2,857	3,657	498	650	1,188							
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0				0			
差引:一般財源 -		千円	46,468	55,330	7,439	9,088	16,607								
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		公園整備が急がれていた昭和46年、公共施設建設などのため先行取得した用地を一時公園の補完施設として活用していた。その後、民有借地などへ拡大してきたが、開設が長期化している。また、現存の遊び場は、本格整備が行われないまま老朽化が進んでいる。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		近くに、子どもが安心して遊べるところがあるのはうれしい。狭く小さな遊び場に対する近隣からの騒音などの苦情が多い。また、廃園の際には、身近なあそび場が無くなることを懸念する意見が出され、公園化を求められることが多い。												
	今後の予測		今後、地主の相続等による返還申し出が多く出ると予測される。また、長期化した施設のため、公園化の要望が多くなると考える。												



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		遊び場清掃等委託				整理番号	813		細番号	2					
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	841				
係名				公園維持係				上位施策名		NO					
予算事業名				遊び場対策		コード	67600		公園づくり		10				
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		46年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 遊び場等の設置及び管理に関する要綱				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区立遊び場、利用者		(2)						
	区立遊び場、利用者										(3)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				先行取得用地、企業の遊休地、地主の好意による提供用地を活用し、区立公園の補完施設に位置づけ、一時遊び場として開放している。その樹木管理、除草、園地清掃等を行う。				活動指標名(式)				(1) 遊び場管理面積		
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				遊び場の持つ機能を確保し、利用者が安全で快適に利用する。				成果指標名(式)				(1) (代)区民要望件数			
												(2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
公園の少ない地域に遊び場を提供することで、区民に区立公園と同様のサービスを提供することができる。															
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
					計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)		㎡	16,264	15,131	14,933	13,974	13,974							
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		件		47		31								
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	24,421	33,283	3,204	9,248	2,807							
	職員数(正規 非常勤)		人	2.43	2.43	1.07	1.08	1.20	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	22,047	22,047	9,708	9,799	10,888	平成12年度の評価は、事務事業名により行った。13年度においては、事業内容を明確化するため、執行項目名による評価に変更した。						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 ++		千円	46,468	55,330	12,912	19,047	13,695							
	単位あたりコスト ÷		円	2,857	3,657	865	1,363	980							
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0				0			
差引:一般財源 -		千円	46,468	55,330	12,912	19,047	13,695								
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		公園整備が急がれていた昭和46年、公共施設建設などのため先行取得した用地を一時公園の補完施設として活用していた。その後、民有借地などへ拡大してきたが、開設が長期化している。また、現存の遊び場は、本格整備が行われないまま老朽化が進んでいる。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		近くに、子どもが安心して遊べるところがあるのはうれしい。狭く小さな遊び場に対して、近隣から騒音や樹木の成長に伴う枝の越境、日陰などの苦情が多い。また、廃園の際には、身近なあそび場が無くなることを懸念する意見が出され、公園化を求められている。												
	今後の予測		地主の相続等による返還申し出が多く出ると予測される。また、長期化した施設のため、公園化の要望が多くなると考える。さらに存続する遊び場に対しては成長した樹木に対して維持管理の充実が急務となっている。												

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	遊び場の光熱水費等	整理番号	813	細番号	3	
所属部課名	都市整備部公園緑地課	コード	221901	連絡先電話番号	3442	
				昨年度整理番号	841	
係名	管理係	上位施策名	NO			
予算事業名	遊び場対策	コード	67600	公園づくり	9	
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	46	年度	根拠法令等	
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他	区立の遊び場と利用者			(1) 先行取得用地の活用と管理について (2) 遊び場等の設置及び管理に関する要綱 (3)
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	先行取得用地、企業の余裕地、地主の好意による提供用地を活用し、一時遊び場として開放し、その維持管理を行っている。			活動指標名(式)	(1) 遊び場面積 (2)
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	適正な維持管理を行い、開放する。			成果指標名(式)	(1) (代)区民要望件数 (2)
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 公園の少ない地域に遊び場を提供することで、区民に区立公園と同様のサービスを提供することができる。						

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	m <sup>2</sup>	16264	15131	14933	13974	13974			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	件		47		5				
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	24,421	33,283	3,991	3,981	3,419			
	職員数(正規   非常勤)	人	2.43	2.43	0.10	0.10	0.10	特記事項 11年度までは事務事業で評価、12年度は執行項目で評価した。		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	22,047	22,047	907	907			907
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			0
	総事業費 + +	千円	46,468	55,330	4,898	4,888	4,326			
	単位あたりコスト ÷	円	2,857	3,657	328	350	310			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0			0
差引:一般財源 -	千円	46,468	55,330	4,898	4,888	4,326				
受益者負担比率 ÷	%									

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	公園整備が急がれていた昭和46年頃は公共緑地が少なく、民間所有地の活用が多かったが現在では所有者の相続等により、土地の返還を求められるケースが多くなっている。また、現在の遊び場も本格整備が行われないまま老朽化が進んでいる。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	狭く小さな遊び場に対する近隣からの騒音、除草等の苦情が多い。また、廃園の際には、身近な遊び場がなくなることを懸念する意見が出され、公園化を求められている。
	今後の予測	地主の相続等による土地の返還請求が出され、遊び場の数が減少するものと考えられる。

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公衆便所の維持管理			整理番号	816		細番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221901		連絡先電話番号	3442		
係名		管理係		上位施策名				NO		
予算事業名		公衆便所維持管理		コード	68800		適正な土地利用と住環境の整備		1	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		28 年度		根拠法令等			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(1) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条第5号 (2) 区立公衆便所条例 (3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区内の道路上、公園内、駅前など17ヶ所に公衆便所を設置して、利用に供し、施設の補修や清掃を行っている。				活動指標名(式)			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		区内に公衆便所を設置することにより、清潔で綺麗な環境を保つことができる。				成果指標名(式)			
						(1) (代)区民要望件数				
						(2)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
公衆便所は必要な都市機能の一つであり、これにより良好な住環境の維持に貢献できる。										

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	ヶ所	16	16	17	17	17			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	件		15		14				
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	21,005	20,014	17,753	17,774	17,534			
	職員数(正規   非常勤)	人	1.33	1.33	1.31	1.31	1.31	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	12,067	12,067	11,886	11,886	11,886		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	33,072	32,081	29,639	29,660	29,420			
	単位あたりコスト ÷	円	2,067,006	2,005,068	1,743,449	1,744,684	1,730,566			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	33,072	32,081	29,639	29,660	29,420			
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	公衆便所は昭和49年までに開設されている。それ以降は公園の増加とともに公園便所の設置が進み、公衆便所については設置していない。障害者や高齢者などがその活動範囲を広げるためにも誰でも使える公衆便所を望む声が多い。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	公衆便所の新規設置を望む声は多い。どの公園、公衆便所にもトイレトペーパーを常置して欲しい。もっときれいな公衆便所にして欲しい。障害者が使える公衆便所を作って欲しい。								
	今後の予測	公衆便所の新規設置は適地の確保が困難なのでむずかしいと考えられる。また、高齢社会の進展やバリアフリーの浸透に伴い、都市機能として、障害者の行動範囲を広げるユニバーサルトイレ(だれでもトイレ)についての要望が、今後増えてくるものと考えられる。								

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		(仮称)杉並南中央公園の整備				整理番号	814		細番号				
所属部課名		都市整備部公園整備担当課長		コード	221910		連絡先電話番号	3444					
係名		公園建設係		上位施策名				NO					
予算事業名		地域公園新設		コード	67700		公園づくり		10				
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 12年度		根拠法令等								
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 16年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 当該公園を利用する区民		(1) 都市公園法 (2) 地方自治法第281条 (3) 杉並区立公園条例								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		1 2年度 用地買収。ワークショップによる計画づくり。 1 3年度 設計。区民参加による管理運営方法の模索。 1 4～1 6年度 整備工事。 1 6年度 供用開始		活動指標名(式)								
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		現在の魅力ある自然を守り育て、豊かなみどりを享受できるとともに、あらゆる年齢層がレクリエーションを楽しめる場をつくる。また、防災機能向上にも資するものとする。		成果指標名(式)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		区民のくらしと環境が調和した、安全で自然豊かな魅力あるまちづくりに大きく貢献している。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		16年度					
指標	活動指標(1)		m <sup>2</sup>			673	673	30,930	43,458				
	活動指標(2)		回			7	7	6					
	成果指標(1)		m <sup>2</sup>			0.93	0.93		1.02				
	成果指標(2)		園		3				4				
総事業費・コスト把握	事業費		千円			194,140	194,060	8,543,464					
	職員数(正規・非常勤)		人			2.30	2.30	3.00	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	20,868	20,868	27,219	平成16年度に事業が終了し、総事業費は約120億円。				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	0	0	215,008	214,928	8,570,683					
	単位あたりコスト ÷		円			319,477	319,358	277,099					
	財源	受益者負担分		千円			0	0			0		
		国・都からの支出金		千円			52,500	52,500			1,584,839		
		その他特定財源		千円			112,000	112,000			6,118,000		
		特定財源計 ++		千円	0	0	164,500	164,500			7,702,839		
差引:一般財源 -		千円	0	0	50,508	50,428	867,844						
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		公園の計画づくりから管理運営に到るまで、行政主導から区民参加で考える意識が高まってきている。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		今の魅力ある自然を守って欲しい。 子供から高齢者まで、自由に利用できる公園にして欲しい。 防犯上、安全で、安心して使える公園にして欲しい。										
	今後の予測		面積の小さい身近な公園から規模の大きい公園まで、区民とのパートナーシップによる計画づくりから管理運営までのしくみを構築する必要がある。										

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		井荻公園の用地取得				整理番号	815		細番号	
所属部課名		都市整備部公園整備担当課長		コード	221910	連絡先電話番号	3444		昨年度整理番号	
係名		公園建設係		上位施策名				NO		
予算事業名		のびのび公園整備		コード	67800	公園づくり				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		45年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 12年度		(1) 都市公園法 (2) 地方自治法第281条 (3) 杉並区立公園条例			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		主に、当該公園から半径250m以内に居住する区民。					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		昭和45年度 井荻公園開設 (1,653.28㎡) 平成4年度 井荻公園一部拡張 (2,140.38㎡) 平成11年度 井荻ヶ丘児童遊園を廃止し、井荻公園に編入 平成12年度 前年編入部分の用地を取得 (3,939.49㎡)				活動指標名(式)			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		公園用地の取得により、将来にわたり安定した都市公園を確保する。それにより、区民は豊かなみどりを享受し、安心して利用できるレクリエーションの場を得る。				成果指標名(式)			
						(1) のびのび公園数 (2) 区民一人当たりののびのび公園面積				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民のくらしと環境が調和した、自然豊かな魅力あるまちづくりに大きく貢献している。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		30年度		
指標	活動指標(1)		㎡			1,799	1,799			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		園		12	12	12			
	成果指標(2)		㎡		0.1157	0.1193	0.1193		0.6	
総事業費・コスト把握	事業費		千円			611,698	611,698			
	職員数(正規・非常勤)		人			0.20	0.20			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	1,815	1,815	0	特記事項 平成12年度現在、民間から借地している公園は5園あり、借地面積の合計は4,347㎡である。 のびのび公園は面積が3,000~10,000㎡の公園をいう。	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	0	0	613,513	613,513	0		
	単位あたりコスト ÷		円			341,030	341,030			
	財源	受益者負担分		千円			0	0		
		国・都からの支出金		千円			0	0		
		その他特定財源		千円			0	0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0		0
差引:一般財源 -		千円	0	0	613,513	613,513	0			
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度に策定された「みどりの基本計画」で、従来の「近隣公園」を「のびのび公園」に名称変更し、主に街区の居住者を対象とする身近な公園として位置づけをし直した。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		現在、空き地や駐車場などになっている場所を、公園用地として買収してほしいという要望がある。							
	今後の予測		平成12年度現在、のびのび公園の平成30年度目標に対する達成率は約22%にすぎない。今後、区の財政状況を考えると、公園用地を取得していくことは困難である。							



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		建築事務手数料収納事務				整理番号	817		細番号					
所属部課名		都市整備部建築課		コード	222201	連絡先電話番号	3322		昨年度整理番号	845				
係名 事務係				上位施策名					NO					
予算事業名 建築部一般管理				コード	69200		まちづくり施策の総合的推進			1				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区職員の旅費に関する条例									
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 建築部組織、職員及び各種申請手数料を支払う区民				(2) 職員標準事務費取扱要綱									
					(3) 杉並区事務手数料条例									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 建築行政が円滑に機能するように、建築課内の連絡調整等を行う。また、区民の利便を図るため、収納窓口を開設し、各種申請手数料等の収納を行う。				活動指標名(式) (1) 窓口収納手数料件数  (2)									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式) (1) 窓口収納手数料合計額  (2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画		実績		年度			
指標	活動指標(1)		件	10,437		20,168		17,129		23,725		21,947		
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		千円	62,697		69,868		75,250		85,329		78,943		
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,754		2,946		1,683		1,477		1,633		
	職員数(正規   非常勤)		人	2.91	0.00	2.17	0.42	2.15	0.42	2.26	0.42	1.00	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	26,402		19,688		19,507		20,505		9,073		
		非常勤職員分	千円	0		1,234		1,234		1,234		0		
	総事業費 + +		千円	30,156		23,869		22,424		23,216		10,706		
	単位あたりコスト ÷		円	2,889		1,183		1,309		979		488		
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 + +		千円	0		0		0		0		0	
差引:一般財源 -		千円	30,156		23,869		22,424		23,216		10,706			
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		建築基準法の改正や建築計画概要等の情報公開から情報提供への取扱いの変更等に伴い、収納する手数料等の種類や件数が増加している。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		他の自治体では、金融機関や収入役室出納窓口等で支払をしたり、証紙を購入したりするところであるが、杉並区のように申請窓口に近い場所で支払ができるものは便利である。											
	今後の予測		収納事務は継続する。											



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		開発許可等事務				整理番号	819		細番号						
所属部課名		都市整備部建築課開発・調整担当		コード	222228	連絡先電話番号	3306		昨年度整理番号	847					
係名		開発指導係		上位施策名				NO							
予算事業名		建築指導確認		コード	69600	適正な土地利用と住環境の整備				2					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 建築基準法第42条1項5号及び同施行令144条の4等								
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 都市計画法第29条等										
	区内全域の土地、位置指定及び開発許可の申請者、宅地の細分化に係る協議者		(3) 杉並区分譲宅地の細分化に関する指導要綱												
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		建築基準法の道路位置指定、都市計画法に基づく開発許可、宅地の細分化に対する指導要綱に基づく行政指導などの事務を行っている。		活動指標名(式)										
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		乱開発や宅地の細分化を抑制するとともに、道路などの公共施設の整備を図り、良好な市街地の形成に資する。		成果指標名(式)											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		安全で住みよいまちをつくる。		(1) (代) 位置指定件数 + 開発完了公告件数											
				(2) (代) 宅地の細分化に係る協議件数											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 安全で住みよいまちをつくる。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画	実績			年度				
指標	活動指標(1)		件	4,124	4,389	4,075	4,329	4,075							
	活動指標(2)		件	499	486	490	504	490							
	成果指標(1)		件	54	56	60	55	60							
	成果指標(2)		件	131	130	130	122	130							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	715		839		799		512		864			
	職員数(正規   非常勤)		人	6.07	0.53	6.51	0.53	6.54	0.53	6.47	0.53	6.47	0.58	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	55,073		59,065		59,337		58,702		58,702			
		非常勤職員分	千円	1,558		1,558		1,558		1,558		1,705			
	総事業費 + +		千円	57,346		61,462		61,694		60,772		61,271			
	単位あたりコスト ÷		円	13,905		14,004		15,140		14,038		15,036			
	財源	受益者負担分		千円	3,423		3,502		3,173		2,835		4,727		
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 + +		千円	3,423		3,502		3,173		2,835		4,727		
差引:一般財源 -		千円	53,923		57,960		58,521		57,937		56,544				
受益者負担比率 ÷		%	6.0		5.7		5.1		4.7		7.7				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		杉並区は、みどり豊かなイメージを持つ住宅都市として発展してきたが、年を経るにつれ、農地、樹林地等の宅地化や敷地の細分化などによる高密度化が進んでいる。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		土地を有効に活用したいという事業者の思惑がある一方で、近隣の住民からは開発等は認めないで欲しいという、背反する要望・苦情がある。												
	今後の予測		今後も、農地・樹林地等の宅地化や敷地の細分化などによる高密度化が進むものと見込まれる。												

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		建築確認				整理番号	820		細番号					
所属部課名		都市整備部建築課審査担当		コード	222219	連絡先電話番号	3344		昨年度整理番号	848				
係名					審査第一・第二・第三係			上位施策名		NO				
予算事業名					建築指導確認		コード	69600		適正な土地利用と住環境の整備	2			
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		40年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				●無 ○有		平成年度		(1) 建築基準法・同施行令、東京都建築安全条例					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 租税特別措置法							
	区内全域(規模等により東京都の扱いあり)建築物等の確認申請、これに伴う許可、認可を必要とする建築主、設計者及び施工者等				(3) 住宅金融公庫法									
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)									
	区内の建築物等の建築・築造に関する確認申請の審査、中間・完了検査の実施、住宅金融公庫の設計審査、現場審査の実施及び諸証明の発行。				(1) 確認申請件数(建築物・設備・工作物の確認申請及び計画通知・変更申請の総数)									
意図(対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)										
・法令の範囲内であるが、地域の居住空間の快適性や建物居住者の安全性の確保に資する。・中間検査及び完了検査の検査率の向上を図り、建築物の安全性の確保や質の向上に貢献する。・建築工事における設計監理業務の重要性について、建築主・設計者・工事施工者に対し周知徹底する				(1) 完了検査済証交付率(完了検査済証交付件数/確認申請件数)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				(2) 中間検査受検率(中間検査申請件数/中間検査対象建築物の確認申請件数)										
建築物の合法性を図ることで、快適で安全なまちづくりに貢献する。														
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画	実績			13年度			
指標	活動指標(1)		件	2,593		3,217		2,696		3,112		2,978		
	活動指標(2)		件	878		1,112		1,105		1,425		1,138		
	成果指標(1)		%	34		34		50		42.3		62	68.2	
	成果指標(2)		%			69		75		78.7		100	78.7	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,192		2,378		4,839		3,390		4,020		
	職員数(正規・非常勤)		人	34.37	0.53	36.27	0.53	34.35	0.53	36.17	0.53	33.67	0.53	特記事項 成果指標の目標値は、東京都建築物安全安心実施計画を基に算定した
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	311,839		329,078		311,658		328,170		305,488	
		非常勤職員分		千円	1,558		1,558		1,558		1,558		1,558	
	総事業費 ++		千円	316,589		333,013		318,054		333,118		311,066		
	単位あたりコスト ÷		円	122,094		103,517		117,973		107,043		104,455		
	財源	受益者負担分		千円	59,273		66,365		71,991		82,494		69,398	
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円	2,372		3,049		2,618		5,588		3,142	
		特定財源計 ++		千円	61,645		69,414		74,609		88,082		72,540	
差引:一般財源 -		千円	254,944		263,599		243,445		245,036		238,526			
受益者負担比率 ÷		%	18.7		19.9		22.6		24.8		22.3			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の変化を見ると、11年5月より民間の指定確認検査機関が確認・検査業務を行えることとなったが、その件数は平成12年度で52件(昇降機を含む)と少なく、今後の見通しも不明である。また、一定規模の建築物に対する中間検査が法定化された。一方、12年4月より都区間の事務移管により、5000~10000㎡の建築物も区の確認申請対象となった。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		・建築確認制度そのものの要望でなく、建築に伴う民事上の相談が多い。 ・確認審査期間への苦情や経過の問い合わせが多い。											
	今後の予測		確認申請件数はやや減少気味であるが、民間社有地等の売却に伴うマンション建設やミニ開発は増加傾向にある。平成10年の法改正により性能規定が強化され、設計者の自由度が増す傾向にあり、法解釈上のトラブルの発生が予測される。また、民間の指定確認検査機関が取り扱う物件(平成12年度建築物39件昇降機13件)は増加傾向にあるが、当面、区への申請件数が急激に減ることは考えにくい。											

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		耐震診断助成		整理番号	821	細番号		
所属部課名		都市整備部建築課		コード	222204	連絡先電話番号	3356	
係名		建築監理係		上位施策名			NO	
予算事業名		建築指導確認		コード	69600	災害に強い都市の形成	18	
事務事業の概要	事業開始年度	○昭和 ●平成 8年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期	○無 ●有 平成 12年度		(1) 杉並区建築物耐震診断助成要綱				
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内の昭和56年6月1日以前に着工した65歳以上の高齢者、障害者のみの世帯の木造住宅と、非木造の共同住宅		(2)				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）	助成対象建築物の所有者が助成申請をし、指定する診断機関により耐震診断を受けた場合、その費用の一部を助成する。		(3)				
	活動内容	助成対象建築物の所有者が助成申請をし、指定する診断機関により耐震診断を受けた場合、その費用の一部を助成する。		活動指標名(式)				(1) 耐震診断助成棟数
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	地震時における建築物の安全性の向上を図る。		成果指標名(式)				(2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか	災害時の被害を最小限にとどめ、災害に強いまちづくりを実現する。							

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	棟	25	22	25	24				
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	%	47	45	32	74				
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,636	1,508	2,012	1,750				
	職員数(正規   非常勤)	人	0.30	0.30	0.20	0.20			特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	1,815	1,815			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	4,358	4,230	3,827	3,565				
	単位あたりコスト ÷	円	174,320	192,273	153,080	148,542				
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円	112	33	690	443			
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 ++	千円	112	33	690	443			
差引:一般財源 -	千円	4,246	4,197	3,137	3,122					
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	耐震診断判定実施状況(全国判定委員会の回答による) 平成9年3月31日現在 9,659件 全国的には、平成10年度 3,066件、平成11年度 2,763件、平成12年度 2,861件 区の相談窓口への問合せも、阪神淡路大震災の直後と比べ極端に減少している。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	高齢者(65歳以上)の年齢を下げる等助成対象の拡大								
	今後の予測	耐震診断に対する関心は依然あるが、耐震改修の必要があると判断された場合でも、建物に多額の改修費用をかけることにためらいがあるため件数は伸び悩む。								

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		違反建築物取締				整理番号	822		細番号					
所属部課名		都市整備部建築課		コード	222210		連絡先電話番号	3327		昨年度整理番号	850			
係名					監察第一・第二係			上位施策名		NO				
予算事業名					違反建築物取締		コード	69800		適正な土地利用と住環境の整備		2		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40		年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 建築基準法第9条、第9条の2、第9条の3第1項			
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 東京都建築安全条例							
	区内全域の違反建築物				(3) 行政代執行法									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)									
陳情やパトロール等による違反建築の発見及び現地調査、是正指導を行う。				(1) 建築主及び工事関係者の呼び出し、是正指導件数										
				(2) 建築現場の実地調査件数										
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)										
違反建築物を摘発し、適法な状態に是正する。				(1) (代)是正件数										
				(2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
区民の居住環境の悪化を防止している。														
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)		件	905	618	880	370	600						
	活動指標(2)		件	3,625	3,588	3,600	2,934	3,600						
	成果指標(1)		件	127	132	137	121	137						
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,021	1,046	1,266	682	1,213						
	職員数(正規   非常勤)		人	11.41	11.17	11.00	10.36	11.00	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	103,523	101,345	99,803	93,996	99,803					
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	104,544	102,391	101,069	94,678	101,016						
	単位あたりコスト ÷		円	115,518	165,682	114,851	255,887	168,360						
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円			300		300					
		特定財源計 + +		千円	0	0	300	0	300					
差引: 一般財源 -		千円	104,544	102,391	100,769	94,678	100,716							
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		建築基準法の改正に伴い、地下室や小屋裏等の規制が緩和されたことにより、違反が複雑、巧妙化している。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		住環境の悪化を防止するよう、きめ細かく違反建築を取締ってほしい。											
	今後の予測		東京都建築物安全安心実施計画が定着していけば、中間検査や完了検査の実施率が上がり、違反が減少する可能性がある。一方、違反が巧妙化し、指導の困難さが増すことも考えられる。											



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		日照等調整事務				整理番号	823		細番号							
所属部課名		都市整備部建築課開発・調整担当		コード	222231		連絡先電話番号	3305		昨年度整理番号	851					
係名				調整係				上位施策名			NO					
予算事業名				日照等調整事務				コード	700000		適正な土地利用と住環境の整備			2		
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		53年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 杉並区中高層建築物の建築に係る紛争の調整と予防に関する条例・同施行規則 (2) 杉並区ワンルーム形式集合建築物の建築に関する指導要綱・同指導要綱実施細目 (3)					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		中高層建築物、ワンルーム形式集合建築物の建築主及びその近隣関係住民									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				中高層建築物に係る相談並びに紛争調整申出により、解決に向け調整を行う。また、ワンルーム形式集合建築物に関する事前協議を行う。				活動指標名(式)				(1) 標識設置届及び計画書の届出件数 (2) 紛争調整回数			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				建築紛争を未然に防止し、また紛争が生じたときには調整を行い、良好な近隣関係を保持し、もって地域における健全な生活環境の維持及び向上に資する。				成果指標名(式)				(1) (標識設置届-紛争調整件数) ÷ 標識設置届 (2) 紛争調整による解決件数 ÷ 紛争調整の申出件数			
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												地域における健全な生活環境の維持・向上に貢献している。			
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%							
					計画	実績		年度								
指標	活動指標(1)		件	585	604	675	624	670								
	活動指標(2)		回	71	23	80	20	50								
	成果指標(1)		%	97	99	100	99	100								
	成果指標(2)		%	82	67	100	63	100								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,359	1,447	2,944	1,332	2,976								
	職員数(正規・非常勤)		人	4.16	0.53	4.11	0.27	4.11	0.53	4.09	0.58	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	37,744	37,290	37,290	37,109	37,109								
		非常勤職員分	千円	1,558	794	1,558	1,558	1,705								
	総事業費 ++		千円	41,660	39,531	41,792	39,998	41,789								
	単位あたりコスト ÷		円	71,213	65,448	61,914	64,099	62,371								
	財源	受益者負担分		千円												
		国・都からの支出金		千円												
		その他特定財源		千円												
		特定財源計 ++		千円												
差引:一般財源 -		千円	41,660	39,531	41,792	39,998	41,789									
受益者負担比率 ÷		%														
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		建築基準法等改正や経済状況の変化に伴い、3階建専用住宅が増加している。紛争に関しては、建築主が土地の有効利用を目指すため、建物規模の縮小等に応じる事例が少なくなる傾向にあり、住民の要望が受け入れられなくなっている。一方、ワンルームの建設による紛争は減少の傾向にあり、12年度はゼロであった。													
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		3階建専用住宅が増加してきており、その建築主からは、条例上の手続きを行う負担が大きいの声がある。また、当事者間での自主的な紛争解決が困難になっていることから、住民側から区に対して、建築主に計画変更等の強い行政指導をして欲しいとの要望がある。													
	今後の予測		建築基準法等改正により3階建専用住宅の増加が予想され、中でもミニ開発による比率が高まる。また、都区制度改革に伴い、大規模物件の扱いが区となったことで、紛争調整が更に難しくなる。また、近年の経済状況により、建築主が計画規模の変更に応じる範囲が縮小する傾向にある。													

## 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		建築動態等調査				整理番号	824		細番号					
所属部課名		都市整備部建築課		コード	222201	連絡先電話番号	3322		昨年度整理番号	852-1				
係名 事務係				上位施策名				NO						
予算事業名		建築統計等調査		コード	70200	適正な土地利用と住環境の整備				2				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 建築基準法第15条・16条							
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		新築・滅失(除却・災害)の建築物		(2) 統計法第3条第1項							
							(3) 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条 表第18項 □							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		統計法の指定統計である「建築着工統計調査」のため建築工事届より、建築着工・除却の調査票を作成する。また、建築物確認申請・建築許可等申請件数の報告書を作成する。				活動指標名(式)							
						(1) 建築着工統計調査件数								
						(2)								
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		国において、全国の建築物の着工動態を把握し、建築及び住宅に関する基礎資料とする。また、都においても建築確認等の動向を把握し、建築指導行政の基礎資料とする。				成果指標名(式)								
						(1)								
						(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画		実績		計画		年度	
指標	活動指標(1)		棟	2,287		2,689		3,000		2,605		3,000		
	活動指標(2)													
	成果指標(1)													
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	38		37		38		34		38		
	職員数(正規・非常勤)		人	0.31	0.00	0.31	0.11	0.41	0.11	0.41	0.11	0.30	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,813		2,813		3,720		3,720		2,722	
		非常勤職員分		千円	0		323		323		323		0	
	総事業費 ++		千円	2,851		3,173		4,081		4,077		2,760		
	単位あたりコスト ÷		円	1,246		1,180		1,360		1,565		920		
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円	42		42		38		43		38	
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	42		42		38		43		38	
差引:一般財源 -		千円	2,809		3,131		4,043		4,034		2,722			
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		統計着工調査は、平成11年10月1日より手書き調査票をフロッピーディスク等に代えて提出することができるようになった。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)													
	今後の予測													



# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		建築物等実態調査				整理番号	825		細番号					
所属部課名		都市整備部建築課		コード	222201	連絡先電話番号	3322		昨年度整理番号	852-2				
係名 事務係				上位施策名					NO					
予算事業名 建築統計等調査				コード	70200	適正な土地利用と住環境の整備					2			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 32 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 建築基準法第16条									
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 新築・滅失(除却・災害)の建築物				(2) 統計報告調整法第4条第1項									
					(3) 建築物等実態調査委託要綱									
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 国勢調査区から抽出した調査区内(国が指定)で、対象期間内に新・増・改築工事が行われたか否かを調査する。				活動指標名(式) (1) 調査区  (2)									
意図(対象をどのような状態にしたいのか) 上記対象建築物の実態調査をして、区内建築物の動向をみる。				成果指標名(式) (1)  (2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画		実績		年度			
指標	活動指標(1)		調査区	11		11		11		11				
	活動指標(2)													
	成果指標(1)													
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	145		145		158		145		158		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.03	0.00	0.03	0.00	0.03	0.00	0.03	0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	272		272		272		272			
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	417		417		430		417		430		
	単位あたりコスト ÷		円	37,926		37,926		39,108		37,926		39,108		
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円	145		145		158		145		158	
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	145		145		158		145		158	
差引:一般財源 -		千円	272		272		272		272		272			
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		国(国土交通省)の既定事業で、昭和32年より3年に1回実施してきたが、建築着工の重要性から昭和41年9月「統計審議会」の答申に基づいて以来毎年実施している。(増改築・改装等調査については昭和63年度から実施)											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)													
	今後の予測		国より今後も当該調査は継続するとの回答がきている。											

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ブロックベイ等改善資金融資				整理番号	827		細番号	
所属部課名		都市整備部建築課		コード	22204	連絡先電話番号	3356		昨年度整理番号	854
係名		建築監理係			上位施策名				NO	
予算事業名		ブロックベイ等改善資金融資		コード	70600	住宅施策の推進				8
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 54 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 12 年度				(1) 災害対策基本法第5条及び第7条					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 一般公衆の通行の用に供されている区内の道に接しているブロックベイ等の所有者等。				(2) 杉並区がけ、擁壁及びブロックベイ等対策条例					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 塀を改善する者に対し、改善資金の融資あっせんをする。又、改善資金原資として毎年度取扱金融機関に定められた額を預託し、融資の利子補給をする。				(3)					
	活動指標名(式) (1) 融資あっせん件数 (2)				成果指標名(式) (1) 利子補給額 (2)					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 地震及び暴風雨による塀の倒壊から、人身への被害を未然に防止する。				意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 災害時の被害を最小限にとどめ、災害に強いまちづくりを実現する。						
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		件	1	0	2	0			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		円	36,415	36,050	84,241	19,944			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	8,801	8,780	7,944	7,869			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	0.10	0.10		特記事項 活動指標 12年度累計 48件	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	907	907			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	11,523	11,502	8,851	8,776			
	単位あたりコスト ÷		円	11,523,000	-----	4,425,500	-----			
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0		
差引: 一般財源 -		千円	11,523	11,502	8,851	8,776				
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		利子補給率 昭和54年 5.7%、昭和55年 7.2%、平成11年 1.71%、平成12年 2.16% 市場金利の低下に伴ない、利子補給率も低下し融資あっせん申請件数も減少している。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		融資ではなく、補助金を望んでいる。							
	今後の予測		建築行為をとまなわない塀のみの改修は、今後も減少するものと考えられる。							

# 平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		狭あい道路拡幅整備				整理番号	828		細番号			
所属部課名		都市整備部生活道路整備課		コード	222501	連絡先電話番号	3312		昨年度整理番号	855		
係名				上位施策名				NO				
予算事業名				狭あい道路拡幅整備		コード	70800		道路交通体系の整備		5	
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 元 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 建築基準法第42条第2項							
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 狭あい道路に接する敷地の建築主及び関係権利者 (建築基準法第42条第2項に指定された道路)				(2) 東京都建築安全条例第2条							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 建築確認申請前の協議により狭あい道路に接した敷地の後退区域を確定する。また、道路拡幅の整備承諾を得たものについて、後退部分の用地内にある門や塀などの撤去費用の助成や隅切り奨励金による敷地後退のための支援を行い、区が道路拡幅の整備工事を実施する。				(3) 杉並区狭あい道路拡幅整備条例及び同施行規則							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 狭あい道路を4mに拡幅整備し、道路交通及び防災面での安全性を高め快適なまちにする。				活動指標名(式) (1) 道路拡幅整備距離 (2) 道路拡幅整備件数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 道路交通及び防災面での安全性を高め、安全で快適なみちづくり、道路の体系的整備の推進に貢献する。				成果指標名(式) (1) 整備延長距離 ÷ (42条2項道路総延長距離 × 2 両側) (2) 整備承諾件数(整備済含む) ÷ 事前協議件数								
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	m	7,974	8,076	8,245	8,118	8,250					
	活動指標(2)	件	581	594	485	629	550					
	成果指標(1)	%	12	13	14	14	15					
	成果指標(2)	%	70	78		84						
総事業費・コスト把握	事業費	千円	659,268	669,508	622,075	608,178	624,558					
	職員数(正規 非常勤)	人	17.10   1.59	17.10   1.06	17.00   2.16	17.09   2.16	17.00   2.16	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	155,148	155,148	154,241	155,058	154,241	(成果指標数値) (1) 累計数値 総延長距離332km 整備延長距離92.8km (2) 12年度実績数値 事前協議件数862件 整備承諾件数730件			
		非常勤職員分	千円	4,673	3,115	6,348	6,348	6,348				
	総事業費 ++	千円	819,089	827,772	782,664	769,584	785,147					
	単位あたりコスト ÷	円	102,720	102,498	94,926	94,800	95,169					
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0				
差引: 一般財源 -	千円	819,089	827,772	782,664	769,584	785,147						
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	協議件数は、平成9年度あたりから860件前後で大幅な増減はない。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	自主整備については、敷地を後退しても元の位置に塀や花壇等を築造するケースがあり、近隣住民から苦情がある。										
	今後の予測	狭あい道路に対する区施策の認識と道路拡幅に対する区民の理解と協力が高まりつつあり、今後整備件数の増が見込まれる。										